

4 退職手当金支給者数・退職手当金支給額の状況

退職手当金の支給者数及び支給額は、退職手当金の支給がスタートした昭和37年は633人に対して3,147,000円を支給しましたが、その後、加入職員数の増加に伴って支給者数、支給額も年々増加し、平成19年には共済制度が創設されて以来最大の支給額となる90,718,674千円を83,967人に対して支給しました。その後、景気の後退と相まって支給者数、支給額も下がり、平成22年度においては62,717人に対して79,280,049千円の支給となりました。

また、昭和36年に当制度が創設されてから平成22年までの50年間に累計で退職者141万人に対して1兆3,864億円の退職金を支給しました。

退職手当金支給者数と支給額の推移

